

知名南西部地区基盤整備事業計画(2013)について

町長…早めの事業化で対応。

答弁 町長は、公共施設再整備検討委員会プロジェクトチームを立ち上げ、今後の公共施設の整備のあり方などを検討している。

質問 台風被害で放置されている武道館跡地の有効利用はできないかかろう。

答弁 町長は武道館跡地利用については、野球連盟やサッカー連盟、さらにグラウンドゴルフ等の雨天時の練習場として利用できるかと考えているので、整備を検討したい。



多目的利用が期待される武道館跡地



山崎賢治 議員

質問 知名南西部地区基盤整備事業計画について。

答弁 町長は平成三十年度新規採択要望地区として県、土改連と事業化に向けて協議を行ってきた。まずは住吉、徳時字の県道から海岸線の範囲を対象に一定地域として受益者名簿の整理を行ってきたところであり、平成二十五年度末までに推進委員会の立ち上げと事業説明会の開催、意向確認調査の実施と一定地域の最終決定まで進めて行きたい。

質問 第二住吉地区の畑画はないのか。また、住吉コイン式給水装置の不具合

との絡みは。

答弁 町長は受益者から早急な畑地かんがい整備要望が出され十ヘクタール余りの受益者から同意が得られた。平成二十六年年度採択に向けて国、県と協議を行っている。住吉コイン式給水装置については、畑地かんがい整備時に水源切り替えを行うよう国、県と協議を行っている。

質問 農産物の低価格対策について。

答弁 町長はさとうきびについては平成二十四年度補正予算で「さとうきび増産基金」を創設し、さとうきび生産対策本部が主幹となり肥料・農薬・土づくり等の助成事業を実施し、収穫面積の確保や適期植付、適期管理を実施し、早期の生産回復を図っていききたい。バレイシヨについては、低価格の要因として北海道産を中心として産地の生育

が順調に推移したのと県内産地が良好だったこと、またリレー出荷の面で産地間でダブついた事などが原因だと思われる。今後の対策として、ブランド品確保に向けJAなど関係機関と協議し収益性向上・産地育成・所得向上に向けて取り組んでいきたい。

質問 住吉貝塚整備事業について。

答弁 教育長は第五次知名町総合振興計画において計画されており、平成二十五年年度事業としては、案内看板の設置、遺跡跡展、考古学講座等を計画している。事業開始年度については振興計画では平成二十六年年度からとなっているが、厳しい財政状況でも



住吉貝塚・住居跡

あり財政担当課と協議しながら整備年度を決定していきたい。

質問 徳時集落地内の農道補修について。

答弁 町長は町道の改良、舗装については町総合振興計画等に基づき年次的に行っている。現在徳時吉野線改良工事を実施しており本年度中に工事を終了する予定。指摘の路線については除草、路面の修繕等の維持管理を行っていき通行の安全性を確保する。

質問 AED(自動体外式除細動器)の設置について。

答弁 町長は本町には、町内二十四箇所に設置されている。AEDの設置については設置されたAEDをきちんと維持管理し、いつでも使える様にしておける公共施設等に設置している。四並蔵神社への設置については、境内の状況や管理体制、参拝客数等を考慮して有効的であるか判断していく。